

## 愛知県産業廃棄物税検討会議報告書（素案）に対する御意見及び対応案

No.	ページ	御意見	対応案
1	3	2 産業廃棄物税の税収等の状況並びに税収の使途 税収が有効に活用されていることを確認するため、使途の記載に加えて、その効果を記載する。 また、前回の検討会議後の5年間の取り組みから今後につなげる必要があり、近年の状況、効果を重点的に記載する。	御指摘の内容については5ページ以降に記載しているため、3ページにその旨を追記します。 (①)
2	5～13	税が充当された各事業の項目と平成30年度までの事業費が記載されていますが、現在、継続事業なのか、終了事業かを区別するため、継続事業には、継などの印をつけた方が分かり易いと思います。 なお、p7（オ）の1行目の事業年度が「平成18年度」となっていますが、「平成18年度から平成30年度」ではないでしょうか。	御指摘のとおり修正しました。(②)
3	14	ア 産業廃棄物の発生量等の状況 再生利用率についてはここ数年の状況を記載していることから、発生量、排出量、最終処分量についてもここ数年の状況を記載する。	御指摘のとおり修正しました。(③)
4	43	◎ 引き続き「発生抑制・再使用及び再生利用の促進」、「最終処分場の設置促進」、「適正な処理」に係る事業に充当していく。 → ◎ 引き続きあいち地域循環圏形成推進プランに基づいて「発生抑制・再使用及び再生利用の促進」、「最終処分場の設置促進」、「適正な処理」に係る事業に充当していく。」  <理由> 「発生抑制・再使用及び再生利用の促進」、「最終処分場の設置促進」、「適正な処理」だけだと際限なく事業が広がってしまう。「あいち地域循環圏形成推進プラン」という文言を入れることによって、焦点が絞られた事業をイメージできる。	御指摘を踏まえ、46ページを修正しました。 (④)
5	43 46	近年、自然災害が頻発しており、その都度、大量の災害廃棄物が発生しています。県内には受け皿となり得る大規模な公共関与の最終処分場は1か所しかないため、災害時の備えとしては万全な状況とは言えません。新たな公共関与の最終処分場の設置には長期間を要するため、早期に調査検討に着手する必要があります。 このため、p43<課題>の3項目中の「計画的に進めていく必要がある。」を、「早期に調査検討に着手し、計画的に進めていく必要がある。」と記述することをご検討いただきたい。 p43<今後のあり方（案）>の3項目中及びp46「最終処分場の設置促進」の2行目中也同様に検討いただきたい。	御指摘を踏まえ、46ページを修正しました。 (⑤)

No.	ページ	御意見	対応案
6	43 46	新たな最終処分場に関しては、防災対策も留意し設置促進を進めていく必要があると考える。また、災害に伴って発生する廃棄物に関しても、制約はあると思うが早期復興に向けて可能な限り対応できるような活用が望ましい。	令和元年東日本台風により発生した災害廃棄物を受け入れるなど、対応しております。
7	44	<p>◎ 周知度の低い排出事業者への産業廃棄物税制度の更なる周知を図るため、業界団体や産業界等とも連携を図りながら、効果的なPRを検討していく。</p> <p>→</p> <p>◎ 周知度の低い排出事業者への産業廃棄物税制度の更なる周知を図るため、業界団体や産業界等とも連携を図りながら、エビデンスに基づいた効果的なPRを検討していく。</p> <p>&lt;理由&gt; 「効果的なPR」の意味が不明。せっかくアンケートをしたのだからアンケートに基づいたPRを実施するとともに、排出事業者への税額提示は大きな課題であるので、排出事業者の負担分の精緻な計算が必要、という意味を込めて。</p>	御指摘を踏まえ、46ページを修正しました。(⑥)
8	45	<p>しかし近年、再生利用率が伸び悩んでいる傾向が見られることから、新たな再生利用の技術の開発や枠組みを構築していくことが、今後の課題の一つである。</p> <p>→</p> <p>再生利用技術（ハード）だけを取り上げるのは最後のまとめとしてふさわしくないのではないか？再生利用技術を含んだ全体システム（ソフト+ハード）への対策が必要ではないか？</p>	「新たな再生利用の技術の開発や枠組みを構築していく」の「枠組み」がソフトを指していますので、このままとさせていただきます。
9	45	<p>○3Rの推進</p> <p>P45で伸び悩む再生利用率について、新たな再生利用の技術開発や枠組みの構築が課題としており、この課題への取り組みを強化する意味で、この項でも以下のように記載してはどうか。</p> <p>「～資源循環型社会の構築に向けて、新たな再生利用の技術開発や枠組み構築への支援の強化に取り組むとともに、引き続き、先導的かつ効果的な循環ビジネスの発掘、創出、それらのビジネスや技術、枠組みの普及・振興を図っていく～」</p>	御指摘を踏まえ、修正しました。(⑦)
10	46	税制度への理解は、現在行われている充当事業だけでなく、一般廃棄物についてや廃プラへの関心にも繋がるものであるので、PRに関しては、循環型社会の構築など大局的に理解が進むよう周知をしていくと良いと考える。	御指摘を踏まえ、修正しました。(⑧)